

Date _____



Student _____

Lesson L2345751Trainer Katie

Today's Goal

病気をマスターするその2

Today's phrases

医療システムは国によって異なるのでその国のシステムを知っておこう

Somebody call an ambulance!

救急車を呼んでください

アメリカは救急車は有料で民間のものが多く車両の見た目も異なる。救急隊は Paramedic

Do you have medical insurance?

医療保険には入っていますか？

国民皆保険ではない国（アメリカなど）では受付で聞かれて入っていないと断られることもある。

He needed a blood transfusion.

彼は輸血が必要だった

献血はBlood donation.宗教上輸血が認められていない宗教もある。（エホバの商人など）

I got a strained back (neck).

ギックリ腰(首) やってしまいました

似たような単語でsprainedがあるが、これは捻るなどのねんざ系に使われる。sprained ankle（足首をねんざ）

Where is the first aid kit?

救急箱はどこ？

bandage（包帯）やplasters（バンドエイド）antiseptic wipes（消毒済ガーゼ）などが入っている

Today's words

医療品は長くて覚えにくいですが家庭内で使われるものは覚えておきましょう

Pain killer	解熱鎮痛剤	Pain reliefとも言われる。Aspirin, Ibuprofenなど
Thermometer	体温計	Digital thermometerとも言う。
Cold compress	湿布	温湿布はhot compress.
Cold relief	かぜ薬	いろんな症状を抑える総合薬
Surgical mask	マスク	元々は手術で使われるものなのでSurgicalがつく

Grammar point

ギックリ腰や寝違いなどはstrainを使いますがいくつか異なる言い方ができます。I got my lower back strainedでもギックリ越し、I got my neck strainedで寝違えたなどと言えます。strainedを通常の過去分詞と同じ用法で使えるということです。骨折の場合も同じように使えます。I got a broken arm. I got my arm broken.（腕を骨折した）

Pronunciation check

ambulance

insurance

transfusion

thermometer

antiseptic

Today's review

保険があっても全額負担になることもあるdeductibleシステムを知っておこ

その1に比べて少し難しい用語がでてきましたが、外国で生活をするならば知っておいたほうがいい必須の単語になります。実際に体験しないとなかなか覚えられないものですが、できる限り覚えましょう。アメリカの医療保険は民間保険なので日本のように3割負担などではなく、保険料によって保障範囲がことなります。deductibleといういくらまでは自己負担を設定しているケースが多くフルカバーの保険はむしろ珍しいかもしれません。